

大学生活で得たもの

じています。大学生になり、親元を離れ一人暮らしをする中で、楽しかったり寂しかったり不安なこともたくさんありました。その時は、同じ状況である友人がほとんどで、お互いに助け合うことで乗り越えられたと思います。

私が大学生になって最も成長したと感じることは、様々なことに興味関心を持ち、積極的に行動するようになったことです。高校生まではほとんどのご飯が定められていて、ただひたすら頑張ることが多かったのです。

しかし、大学生になってからは勉強するのもアルバイトをするのも、何もせずのんびり過ごすのも全て自分の自由で、高校生よりも様々な選択肢があると思います。正解が無い中で、今、自分は何をし

たいのか、何が必要かを考えて行動することは案外難しいですが、大学での勉強以外でのアルバイトやボランティア、プロジェクト等への参加から得たものは、とても大きいと感じています。

学校ではあまり関わることの無い子ども達や高齢者の方々と交流を通して、新たな学びや興味を持ち、今まであまり感じたことの無かった人との繋がりを感じました。名寄という小さい地域だからこそ、人と人の距離が近く、幅広い年代の方々と関わることが出来たのだと思います。



プロジェクトで自分のアイディアが採用されたり、新しい事をやり遂げて達成感を得ることも、今までの私にはあまり無かったのです。新鮮味を感じています。また、日々頑張っている友人や地域の方々の交流から新たに得ることや、視野が広がるとも思います。残りの学生生活を有意義に過ごすために、これからも色々なことにチャレンジしたいと思います。

栄養学科4年

滝田さりな

入学してから現在まで、時間が過ぎるのが非常に早いと感じ